

未来を取り戻す8つの挑戦

(市長が掲げる今後4年間の基本的な政策)

1 見える市政、聞く市政

- 透明性の高いデジタルでの情報公開の徹底
- 市長にまで声が届くための職員の意識改革、制度整備
- コンプライアンス体制(公益通報制度など)の構築
- 各支所機能を強化・活用し、地域住民の満足度を向上

3 市民格を高める文化行政

- 厚生会館問題の再検証
- 妙見祭の全国的なブランド確立
- 市民アートの表現の場の創出
- 日奈久温泉を芸術家の集う場に
- 良好な景観形成

5 産み育て学べてよかつた八代へ

- 教職員の負担軽減、スキルアップ
- 地域の人々も参画した子どもの学びのサポート
- 不登校児・生徒のサポート、周産期医療体制の整備支援
- 障がい児保育・療育費用の助成充実

7 危機に即応できる防災対策の推進

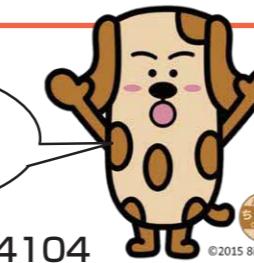
- 市民の災害リスクに関する認識共有の促進
- 球磨川洪水、日奈久断層地震に備えたハード対策の推進
- 保水力向上のための森林整備、効果的なシカ対策
- 発災を想定した公共施設の整備、改修(避難所、防災トイレなど)
- 実践的な市民避難訓練の実施

市長からの
メッセージ
配信中



問合せ 企画政策課 ☎33-4104

たくさんの意見を
よろしくだワン!!



2 地の利・人の利を活かす

- 企業・人材の誘致
- 新八代駅前開発の推進
- 八代港の活用促進
- い草のマーケット開拓
- 農林水産業、地場産業の経営力向上支援
- 日奈久温泉の再生、五家荘地域の観光振興
- 肥薩おれんじ鉄道の活性化
- 中心市街アーケードのあり方検討

4 被災地の復興と生活支援の強化

- 被災地のニーズへの迅速な対応
- ボランティア団体、地域間の連帯強化
- 坂本町の交通・医療・買い物対策
- 再度災害への対策の検討

6 持続可能な地域づくり

- 関係人口の創出
- 従来型にこだわらない柔軟な公共交通の導入
- 林業振興と人材育成
- 農地集約・法人化と新規就農の促進
- 従来の発想を超える鳥獣害対策の実施
- 高齢者独居世帯の見守り体制の構築

8 DXとAIで生産性向上

- 360度行政評価による見直し対象事業の洗い出し
- 市保有施設・土地などの有効活用、整理
- DXやAIの活用による生産性向上



新たな
基本構想への
意見を募集
します

募集期間

10/28(火)～11/28(金)

基本構想とは、八代市が目指す将来の姿や方向性を明確にするための総合的な計画で、市政における全ての施策の基本となるものです。

市民の皆さんへの
お願い

左のページに市長の8つの基本的な政策を記載しています。

- ◎この取り組みは“もっとこうした方がいい”
- ◎他にも“こんなことに取り組んでほしい”

など、多くの皆さんからの意見をお待ちしています。

応募方法

- ①web専用フォーム →
- ②FAX (33-5125)
- ③持参、郵送 (〒866-8601 八代市松江城町1-25 八代市役所企画政策課あて)
- ④回収箱に投函 (市役所本庁舎、各支所、各コミュニティセンター、市立図書館、保健センターに設置)



※②～④の場合は、設置場所にある意見記入用紙を利用ください。市ホームページからもダウンロードできます。なお、任意様式で提出される場合は、1.性別 2.年代 3.居住校区を必ず記入ください。

※いただいたご意見への個別の回答はしません。